



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -



～ クラブのテーマ ～

こころゆたかなロータリアン

～ 本年度会長方針 ～

活力漲る楽しいロータリー

世界へのプレゼントになろう

2015-2016 R.I.会長メッセージ

第1197回例会 2016年2月10日 No.1166号

■ 会長時間



会長 川中 敬三

第2例会唱和 ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

『第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること / 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会として、ロータリアン各自の職業を高潔なものとする / 第3 ロータリアン1人1人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること / 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること』

さて、今月のロータリーにおける特別月間としては平和と紛争予防；紛争解決月間です。ロータリーの創始者、ポール・ハリスは、2度の世界大戦の中を生き、世界平和の難しさを痛感し、強く平和を希求したロータリアンでありました。ポール・ハリスが亡くなって50年を記念してこの構想が立ち上がり、彼のメモリアルプログラムとして2002年に創立されたのが「ロータリー平和センタープログラム」です。世界平和にリーダーシップを持って尽くそうとするロータリー平和フェローたちが、6つのロータリー平和センターで2年間学び修士号を取得するプログラムです。希望者は、地区の推薦があれば、ロータリー平和フェローに申請することができます。世界平和に尽くしたい、そのために勉強したいという人を、ロータリアンの皆さんが協力して地区内で発掘し、推薦してください。日本からの応募は他の国から比べて少ないのが現状です。まずはそのフェローシップの推薦から取り組みましょう。

また、ロータリー平和センター・プログラムへの寄付も重要な支援活動の1つです。2002年から、世界中の地区からのDDF(地区財団活動資金)の寄贈などを中心に運用されてきましたが、現在では個人の大口寄付と合わせ、平和基金を築くために、2017年6月までに1億5000万ドルを集めることが目標となっています。

基金の名称に寄付者の名前を付けることが出来る冠名基金の寄付方法もあります。こういった活動の一端を去年宇部で行われた地区大会で発表がありました。行かれた方はご存知かと思いますが紹介させていただきます。地区大会のなかの国際アワードとして、地区の支援を受けた4名の奨学生がそれぞれ各国との交流や貴重な体験談で、石神君は在外被爆者の現状、楊君は私の平和そしてこの時代と題して、宗盛さんはヨーク留学記、新口君はイギリス多様性のなかでと題してでした。いずれも平和について、若い人が真剣に学び、渦中に積極的に関与し活動する姿を垣間見て、自分の存在のはかなさ、愚かさにはきずいた次第です。

今月の特別月間である平和と紛争予防、紛争解決について認識し学び、ロータリーの普遍性で多様性の活動に協力していきましょう。本日はこれをもちまして会長スピーチとさせていただきます。

今回の例会(2月17日)

会員卓話
国際・新世代委員長
伊藤 弘幸 会員

次回の例会(2月24日)

来賓卓話
(株)中国放送 アナウンサー
坂上 俊次 様

出席報告 (例会運営委員会)

2月10日(水)出席者

会員総数	51名
出席会員	41名
欠席会員	10名
ご来賓	1名
ご来客	4名
ゲスト	0名

来客者紹介 (親睦家族委員会)

2月10日(水)出席者

広島RC	2名
広島東南RC	1名
広島北RC	1名

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】川中 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894
【幹事】高野 憲一郎 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/ 【FAX】082-221-4870

幹事報告
(高野憲一郎)

■お知らせ

- ・2016-2017年度版ロータリー手帳のご案内が届きました。回覧を致しますので、必要な方は○印をお付け下さい。なお、1部:648円 5月下旬出来上がり予定となっております。
- ・2月21日(日)11時より広島市安佐南区緑井せせらぎ公園内に於いて、桜の植樹を行いますので、会員の皆様ご参加下さいますようお願いをいたします。
- ・パートナー同伴お花見夜間例会のご案内を配布しております。出欠のご回答は同封のハガキにてお願いいたします。また、往復ともマイクロバスをご準備しておりますので、ご希望をハガキにご記入下さい。
(リーガロイヤルホテル広島1階花屋横 17時45分出発)
【とき】4月6日(水) 18:30~
【ところ】半べえ

- ・新会員候補者通知文を配布しております。個人情報となりますので、お取り扱いに注意下さい。
- ・12月31日付けで、井林孝二 会員が退会をされましたので、ご報告致します。(別紙 挨拶文)



.....:SMILE BOX

川中敬三 会員、武田龍雄 会員、高野憲一郎 会員

広島市 健康福祉局 障害福祉部 部長 福岡様お忙しいところ卓話をして頂きありがとうございます。本日の卓話宜しくお願ひ致します。

三村直雅 会員

何度か危ない時もありましたが、かろうじて2年間連続出席する事が出来ました。本年も3年連続出席出来るように頑張りたいと思います。

川中敬三 会員

2月7日~9日まで沖縄名護の桜を見に行き、そのついでに泡盛工場の友人へ逢い、オリオン嵐山CCと喜瀬CCでプレーをし、一足早い春を満喫しました。

当日計	6,000円	累計	631,000円
-----	--------	----	----------

来 賓 卓 話

広島市の障害福祉施策等について

広島市 健康福祉局 障害福祉部 部長
福岡 美鈴 様

1 広島市の障害者の状況

広島市の障害者数は平成26年度末で63,226人です。そのうち身体障害者は42,405人、知的障害者は8,053人、精神障害者は12,768人となっています。障害者数は年々増加している現状があります。

2 広島市の主な障害者施策について

本市が実施する主な障害者施策について、平成28年度予算案を中心にご説明します。予算案は2月議会、予算特別委員会で審議されます。

広島市では、広島市障害者計画等に基づき、障害のある人もない人も、全ての市民が互いに人格と個性を尊重し、支え合い、自立して暮らせる「まち」の実現を基本理念とし、様々な施策を実施しており、来年度の予算規模は約300億円となっています。

具体的な主な事業をご紹介します。

(1) 施設サービスの充実

地域における重度障害者に対する福祉サービスの充実を図るため、重度障害者の受入れを積極的に行うグループホーム運営事業者に対して補助金を交付します。また、民間の障害児者福祉施設整備補助を行います。

(2) 総合的な就労支援

広島市や関係公益的法人等で、知的障害者や精神障害者を非常勤職員等として雇用し、自立を社会参加を促進します。

(3) 障害者自立支援

平成25年度から、障害者総合支援法という法律に基づき、各種の障害福祉サービスを必要な方々に提供しています。

障害のある方の自宅において身体介護等を行う居宅介護や、就労支援事業所等における訓練等給付等があります。

また、自治体独自の地域生活支援事業として移動支援事業等を実施します。

(4) 障害福祉人材の確保・育成

障害福祉サービス事業所等における質の高い中核的な人材の育成・定着を図るため、介護福祉士等の資格を新規に取得した人数に応じて補助金を交付します。

(5) 在宅福祉の充実(重症心身障害児(者)医療型短期入所事業)

平成28年度の新規事業として、医療的ケアが必要な重症心身障害児等を受け入れることができる短期入所施設の充実を図るため、舟入市民病院で新たに実施する医療型短期入所事業に対する補助を行います。

(6) 障害者差別解消法の施行に伴う意識啓発等

平成28年4月から障害者差別解消法が施行されます。この法律の内容等を広く知っていただくための啓発や、相談窓口の設置等を行います。

3 広島市障害者スポーツ協会の取組等について

広島市の障害者スポーツを担う組織として、広島市障害者スポーツ協会があり、各種スポーツ大会の開催等、様々な事業を実施しています。

本市の障害者施策に対し、皆様の御支援・御協力をお願いいたします。

